



# 2016 年度 入校案内

栄光ゼミナール渋沢校  
(TEL89-2255)



# 学ぶことの本質を追究して… 私たちが貫して追究している理念

それは時流の方向を無視せず、その動向に対処しつつも、些細な技術論に墮すことなく、常に本質を忘れない複眼の立場を維持するという姿勢です。本質とは何かといえば、それは正確な知識であり、柔軟な思考力であり、発展的な応用力であり、論理的かつ明確な表現力であるということになります。

厳しい修練の場であると同時に、ライバル同士の友情が交錯する場である当校での発展的な学習を期待しております。

創業者 西久保 稔

# 当校の指導方針について

「うちの子は勉強が嫌いで、塾など続けられるかどうか…」入塾面談の折にしばしばこのようなお話を伺うことがあります。ほとんどのお子さんにとって、勉強はできれば避けて通りたい嫌なものであるというのは昔も今も変わらず、極めて自然なことであると思います。したがってお子さんの中に『塾に行かされている』という感覚があるうちは、どんなに多くの優れた教材をこなしても、大した学習効果は望めません。もし仮にあつたとしても、それは一時的なものであって、決して持続性のあるもの、また発展的なものではないと思います。本来お子さんにとって“嫌なもの”であるはずの勉強が、徐々にではあれ、「やってみれば結構楽しいかも」と思えるようになるまでには、お子さん達に「わかった！」「できた！」と心が躍る瞬間を、幾度となく経験して頂く必要があるのです。こういう経験を重ねることによって、『行かされていた』はずの塾に自然と足が向くようになり、いつの間にか毎日のように見かける塾の常連になっている。こういう意識の変化こそが学習成果向上のための必須条件であり、私ども講師陣が目指す最大の目標でもあります。栄光ゼミナールではお子さんと塾との間に、このような理想的な関係を構築していくため、以下の2つの指導方針を徹底します。

## ☆講師は完全専任制…経験豊富な文系・理系のスペシャリストです

「小学生、中学生の勉強なら学生アルバイトでも…」と考えるのは大きな間違いです。春に咲く花、秋に咲く花があるようにお子さんの能力が開花し、大きく成長する時期には個人差があります。お預かりするお子さん一人ひとりの成長の萌芽を見落とすことなく、理解の程度や問題となる点を正確に把握し、それらを踏まえた上で適切な時期に、正に“啐啄同時”（そったくどうじ）といえるような最適の指導をしていくことは、決して片手間ができるような簡単な仕事ではありません。私ども栄光ゼミナールでは、5教室計18名の完全専任体制で、常に真正面からお子さんと向き合っています。授業前の準備段階から授業中はもちろんのこと、授業後の深夜に至るまで、教材の研究・作成や宿題の添削、過去の定期テスト問題の分析等々を通して、より効果的な指導方法を追究しています。そして何よりも重要である、お子さんとの間の揺るぎない信頼関係を築くための努力を、日々怠らないように心掛けています。

## ☆徹底した少人数クラス制…小学生は個別形態が中心です

公立の小中学校でも少人数クラス編制が進みつつある昨今、1教室に学校と変わらない人数のお子さんを詰め込んで指導にあたるようなやり方は、時代錯誤も甚だしと言わざるをえません。塾側の経営効率という観点からすれば、1教室の定員は多いにこしたことはあります、一人ひとりのお子さんに受けていただくサービスの質が、クラス定員の増加と反比例して低下していくということは、容易にご理解いただけるものと思います。私ども栄光ゼミナールでは、殻の中からお子さん達が発信する微かな嘴音を聞き逃さぬよう、さらにはお子さんと講師との間により良い関係が保てる距離を大切に考えて、集団授業の形態をとる中学部のクラスでも、定員を18名程度に止めています。またクラス編成については習熟度別クラス制を基本としながらも、単にテスト等の結果のみをもとに振り分けるのではなく（基本的に入塾テストは実施しません）、発展的な友達関係や男女の割合、他の習い事の曜日、またご兄弟の通塾日等にも十分配慮しお子さん自身にもしっかりと納得していただいた上で、クラスを決定させて頂きます。

## 学校と塾との理想的な関係について

栄光の授業内容は県立高校入学選抜制度に完全準拠しています。県立高校や私立高校（桐蔭学園・鎌倉学園・法政二高・法政女子・日大三高・東海大相模・桐光学園等）の入学選抜方法（推薦、単願、併願）においては内申点が大きなウェートを占めています。従って入学試験で確実に結果を出すためのハイレベルな実力を養成していくこととともに、日頃の学校の授業内容をしっかりと理解し、積極的に授業に参加できるようにしておくことが不可欠となります。当校の授業は基本的には教科書に沿って学校よりやや先に進む形で展開していきます。ただし将来的に役立つと判断した場合には、教科書では扱われない発展的な内容に踏み込むこともあります。定期テスト前には土曜日・日曜日を中心に、各中学校のテスト範囲に完全に対応したテスト対策授業を実施します。学校に提出するワークの期限に間に合いそうもないければ、その指導まですることもあります。

当然の事ですが学校と塾は互いに対立する関係にはありません。前もって塾で予習した内容だからといって、決して学校での授業を疎かにしないで下さい。それでは塾で学んだことが生かされていないばかりか、かえってマイナスになる場合さえあります。塾で学んだことによって学校での理解がより深まり、学校の授業が楽しくなる。こういう相乗効果が生まれるような関係こそが、学校と塾との理想的な関係と言えましょう。

## 【お子さんのご予定に合わせて塾を自由にカスタマイズ】

お子さんは生きた『遊び』を通して数々の大切なことを学んでいきます。それは教科書から得られる知識とは全く次元の異なるもので、知識に生命を与え、それを増幅してくれる悟性であり、社会生活を円滑に営んでいく上で不可欠な感性であろうと考えています。従って本来『学習』の場である塾からの提言としては、いささか奇異に感じられるとも思えますが、小学生のお子さんにはぜひとも生きた『遊び』のための時間をしっかりと確保して欲しいと考えています。

秦野の財産ともいえる豊かな自然に接し、友と交わる有機的な『遊び』の時間を大切にしながら、野球・サッカー・ミニバス・スイミング等のスポーツで心身ともに逞しく成長して欲しい。またピアノ・お習字・バレエ・英会話等々のレッスンを通じて感受性豊かな人間に育って欲しい。そして同時に栄光での充実した『学習』の積み重ねによって、持てる能力を最大限に延ばしていって欲しい。このような願いから、栄光ゼミナールでは曜日・通塾回数・時間帯・教科・教材レベルにいたるまで、すべて個別にご相談させて頂いた上で、お子さんに極力負担のかからない通塾パターンをご提案させて頂きます。塾がお子さんの重荷になっているようでは、成績の向上は望めません。

### 《授業概要》

☆対 象 … 小学校低学年より学年に制限はありません。

☆教 科 … 算数・国語・英語より希望される受講科目を選択して頂きます。

授業内容、教材のレベル等もご要望にお応えできるシステムです。

私立中学受験にも十分対応が可能ですが、お子さんに過度の負担がかかってしまうようなご要望には、お応えできない場合があります。

☆授業回数 … 週1回から3回まで、お子さんのご都合に合わせてご選択が可能です。

☆授業形態 … 講師1人が2~3名のお子さんを担当する、個別指導に準じた形態を基本としますが、ご希望により仲の良いお友達同士のグループ形態の授業(7~8名)も設定が可能となっています。

☆授業時間 … 16時~17時または17時10分~18時10分からご選択いただけます。

☆通塾曜日 … 月曜日から金曜日まで自由に選択できます。お友達同士や御兄弟で同じ時間帯を選んでいただくことも可能です。

## 《教科別の指導方針》

### 算 数

栄光の講師は決して『丸つけマシーン』にはなりません。算数は正解に辿り着くまでの過程が極めて大切な教科ですから、単に正解を得るための手筈をお伝えするのが授業の目的ではないのです。1つ1つの解法・公式の持つ意味がしっかりと理解できるようになって、最終的には独創性に富んだ解法を、自ら編み出せるほどまでに成長して欲しいと願っています。

毎回提出していただく宿題の添削を通して、お子さんの理解度をしっかりと把握し、弱点が見つかればその範囲を徹底的に強化するように演習を重ねていきます。

### 国 語

全ての教科のレベルアップのために、読解力の養成が必須の条件であることは言うまでもありません。個別形態を主とする国語の授業では、様々な分野の質の高い文章に数多く触れていただくため、敢えて教科書を離れ、読解と記述を中心とした習熟度別のテキスト(無学年制10段階)を用意しています。また学校でのテストで好成績が出せるようになることも、学習意欲を引き出すための貴重な契機となることから、ご希望により教科書に完全準拠したワーク中心の授業も実施しております。また毎回の宿題は漢字の書き取りに限定し、年間を通じて何回も同じ漢字を反復練習します。

### 英 語

お子さんの意識の中に「英語は難しい」という感覚がひとたび芽生えてしまうと、それを払拭するには、相当な時間と労力を要します。したがって初期の段階では、講師とのやり取りやゲーム感覚の演習を通じて、まずはお子さんの英語に対する興味を引き出すことに全力を注ぎます。その後は段階的に文法的な内容に踏み込み、中学入学前にbe動詞と一般動詞の肯定文・否定文・疑問文が自在に書ける程度の完成度を目指します。またどの学年、どの時期からでも受講していただけるように、授業は個別形態を主とし、習熟度に応じた数種類の教材を用意しております。

## 小学部の予定表(イメージ)

	月曜日		火曜日	
時間帯	藤林(英・国)	加藤(算・国)	藤林(英・国)	加藤(算・国)
16:00 ～ 17:00	小4 藤田(英) 小4 池田(英) <b>小4 横峯(英)</b>	小3 小田(国) <b>小4 福島(国)</b>	小2 松山(国)	<b>小4 上田(算)</b> <b>小4 佐伯(国)</b>
17:10 ～ 18:10	<b>小4 横峯(国)</b>	小6 久保谷(算) 小6 谷口(算) 小6 横尾(算) 小6 片山(算)	小6 木戸(英) <b>小6 有村(英)</b>	<b>小4 宮里(算)</b> <b>小6 宮里(国)</b>

☆ご兄弟一緒に受講できます。

☆仲の良いお友達とのグループ授業も設定できます。

☆1日に2時間連続の受講も可能です。

※新年度の週間予定は、3月から4月にかけて、受講を希望される皆さんから曜日・時間帯・教科・教材・その他のご希望を伺った上で、できるだけ講師1人が担当するお子さんの人数が少なくなるように組んでいきます。学年や男女のバランス等に配慮する関係から、場合によってはご希望に添えなくなる場合もございますので、受講をご希望の際は、お早めにご相談下さい。



兄弟・姉妹割引をご利用下さい！

弟さん・妹さんの月額授業料が半額になります。

# 個別形態の授業風景



小学生の授業は基本的に個別形式です。(文系担当の藤林)



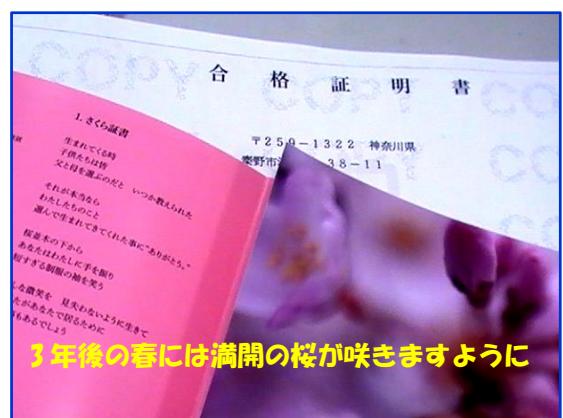
「裏メニュー」の高3も個別形式です。(理系担当の加藤)

## 【必要な時に必要な教科を、効果的・段階的に重点学習】

中学3年間の各時期に、主要5科目の学習をバランスよく配置し、最終的な目標である高校入試に向けて、最も効果が上がるようなカリキュラムを編成しています。また各中学の定期試験の日程・出題範囲等には柔軟に対応し、お子さんの学習全般に渡って、総合的なサポートができるよう万全を期しています。入校から卒業まで、同一の専任講師が一貫したポリシーのもとに、責任を持ってお子さんの指導にあたり、お子さんが安心して学習できる環境を整えます。

### ☆中学1年生の学習計画

中学に入学して多くの1年生が初めて突き当たる大きな壁は、部活と勉強の両立という問題です。中学生活では、小学生の時代にはなかった部活動という要素が、非常に大きなウェートを占めるようになります。運動部であればまずは体力的に、また新たに踏み込む部活動という縦の関係の中では、先輩達との適度な距離感を探っていく過程で、精神的にも大きなプレッシャーがかかってきます。当然ながらレベルアップする学習面のストレスも、小学生の時代とは比較にならないくらい大きくなるのですから、このようなお子さんの上に、さらに『塾』という重荷がのしかかれば、当然お子さんの中には『塾』＝『苦』という感覚ができあがってしまうことになります。塾に対する感覚がひとつこうなってしまうと、その感覚を払拭するには相当な時間と労力を要します。場合によっては不可能なほどこじれてしまうことさえあります。こうしたお子さんの成長過程を十分考慮して、栄光ゼミナールでは1年生のお子さんにかかる負担が極力大きくならないように、積み重ねが大切な英語と数学に重点を置いたカリキュラムを組んでいます。国語・理科・社会に関しては土曜・日曜を中心とした定期テスト対策時に集中して実施し、お子さんの小さな羽が逞しい翼に成長してゆく過程を見守っていきます。



## ☆中学2年生の学習計画

新入生を迎える『先輩』と呼ばれる立場になると、個人差こそあれ、中学生としてのしっかりした自覚が持てるようになります。身も心も成長したこの時期になれば、多少の負荷がかかっても、それを撥ね返してくるだけの逞しさを見せてくれます。このようなお子さんの発達段階に合わせて、また神奈川県の高校入試の仕組みを考えた上で、2年生時には通常の英語・数学に加え、定期的に国語・理科・社会の授業を組み込んで、徹底した5科態勢をとります。夏期と冬期には国語・理科・社会にウェートを置いた栄光ならではの特徴的な講習会を実施し、次学期の学習内容を徹底的に予習して、十分な余裕をもって新学期を迎えるようにしていきます。また土曜を中心に講習と完全にリンクする定期テスト対策を実施し、より深い理解と知識の定着を目指していきます。

内申点が高校入試の合否に大きく影響を及ぼすことになる3学期は、実質的に高校入試のスタートとも言えます。したがって1月・2月は、1日の授業を50分×3科目に組み換え、更に1週間の授業日数を3日に増やすことで、1週間当たりの授業時間は2学期までの1.6倍以上となります。この大幅な演習量の上乗せにより、学年末テストには万全の状態で臨めるようになります。

## ☆中学3年生の学習計画

高校入試まであと1年を切った3年生にとっての最大の目標は、入試ができるだけ有利に迎えるために、内申点を可能な限り上げておくこと、そして定期テストよりも確実に数段レベルが上がる入試問題に対して、十分に対応し得る確かな実力を養っていくことの2点です。栄光ではこれらの目標に向けて、1学期は部活との両立を全面的にサポートできるカリキュラムを組み、そして大部分のお子さんが部活動を引退する夏休み以降は、量・質ともに充実した完全5科態勢をとっています。

また入試を目前にひかえた11月以降は、1日の授業数を50分×3科目とし、加えて1週間の平常授業も3日とすることで、1週間当たりの授業時間をおよそ2倍に増やし、入試における得点力の大幅な増強を目指します。2学期の期末テストまでは、内申対策として学校に対応したペースで授業を進めていきますが、この時期からの授業は高校入試のみをターゲットとする完全入試対策授業となります。同時に12月以降は5回ないし6回の模擬試験を実施して、お子さんの得点力の推移を正確に把握し、個々の弱点の補強に力を注いでいくとともに、地域密着型の塾ならではの質の高い情報をご提供して、最適な進路選択のお手伝いができるように努めてまいります。

## 《授業概要》

### ☆教 科…〔夏時間〕

英語・数学各 70 分×週 2 コマ

#### 〔冬時間〕

◇1 年:12 月～2 月は英語・数学各 50 分×週 3 コマ

◇2 年:12 月～2 月は英語・数学各 50 分×週 3 コマ

◇3 年:11 月～2 月は英語・数学各 50 分×週 4 コマ

国語・理科・社会は各定期試験対策授業を中心に、夏冬講習会時、および 2 年 2 学期からは通常の曜日とは別日程で定期的に実施します。

### ☆授業時間…〔夏時間〕19:10～21:40 〔冬時間〕18:40～21:30

### ☆通塾曜日… ◇1 年生 火曜日・金曜日

◇2 年生 月曜日・水曜日(1 月・2 月は土曜も加わり、週 3 日となります。)

◇3 年生 月曜日・木曜日または火曜日・木曜日

(11 月～2 月は土曜も加わり、週 3 日となります。)

※国・理・社の定期試験対策授業は、上記以外の曜日や日曜日にも実施します。

栄光ゼミナール渋沢校の基本姿勢は開校以来一貫して変わりません。それは可能な限りお子さんと正面から向き合うことで、この点に関しては他塾には絶対に負けない自信があります。教科の指導はもちろんのこと、宿題の添削でもアルバイトに任せることなどは有りません。お子さんとの間でやり取りするノートは、言わばお医者さんが持っているカルテのようなものです。そこにはお子さんの課題となる点と、それに対する処方がはっきり示されているのです。したがって宿題を回収せずに答えだけを配って、お子さん自身に丸付けをさせるような宿題の出し方はしません。そんなことをしても宿題をとりあえずやっておいて、咎められないようにすることがお子さんの目標になってしまい、各講師がお子さんの理解度と弱点を正確に把握することはできません。栄光ではお子さん向き合う十分な時間を確保するため、教室のスペースと講師の体力が許す限り、できるだけ多くの試験対策授業を組んでいます。その結果が次ページに有るような入試前の日程表になるのです。もちろんたくさんの試験対策授業を入れたからといって、別途に費用をいただくようなことはありません。全て通常授業の一環と考えています。栄光には「1 コマ何円」という発想が存在しないのです。ぜひ栄光の試験対策授業を体験してみて下さい。

## 3年生の予定はこんな感じです。(2016年入試直前)

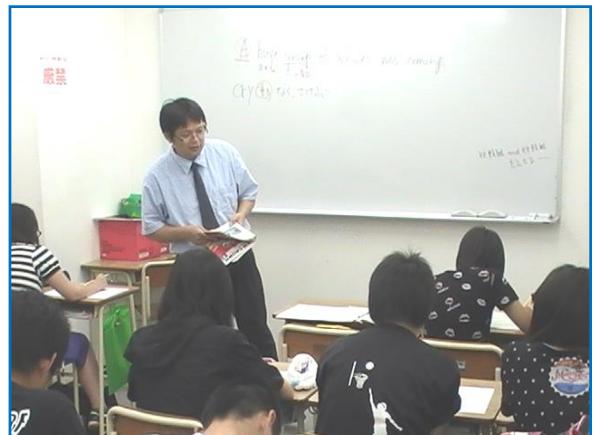
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<b>1/3</b> 年始休校	<b>1/4</b> 冬期講習会 13:00~ 17:30	<b>1/5</b> 冬期講習会 13:00~ 17:30	<b>1/6</b> 冬期講習会 13:00~ 17:30	<b>1/7</b> 模擬テスト③ 10:00~ 15:50	<b>1/8</b> 18:40~ 21:30	<b>1/9</b> 13:00~ 18:40
<b>1/10</b>	<b>1/11</b>	<b>1/12</b> 18:40~ 21:30	<b>1/13</b> 18:40~ 21:30	<b>1/14</b>	<b>1/15</b> 18:40~ 21:30	<b>1/16</b> 模擬テスト④ 10:00~ 15:20
<b>1/17</b>	<b>1/18</b>	<b>1/19</b> 18:40~ 21:30	<b>1/20</b> 18:40~ 21:30	<b>1/21</b>	<b>1/22</b> 18:40~ 21:30	<b>1/23</b> 13:00~ 18:40
<b>1/24</b>	<b>1/25</b> 模擬テスト⑤ 19:50~ 21:40	<b>1/26</b> 18:40~ 21:30	<b>1/27</b> 模擬テスト⑤ 18:50~ 21:40	<b>1/28</b>	<b>1/29</b> 18:40~ 21:30	<b>1/30</b> 10:00~ 16:20
<b>1/31</b>	<b>2/1</b> 出願	<b>2/2</b> 18:40~ 21:30	<b>2/3</b> 模擬テスト⑥ 17:30~ 21:40	<b>2/4</b> 志願変更	<b>2/5</b> 模擬テスト⑥ 17:20~ 21:30	<b>2/6</b> 10:00~ 16:20
<b>2/7</b> 14:00~ 21:30	<b>2/8</b> 模擬テスト⑦ 17:30~ 21:40	<b>2/9</b> 18:40~ 21:30	<b>2/10</b> 模擬テスト⑦ 17:20~ 21:30	<b>2/11</b> 10:00~ 15:10	<b>2/12</b> 18:40~ 21:30	<b>2/13</b> 10:00~ 16:20
<b>2/14</b> 10:00~ 16:20	<b>2/15</b>	<b>2/16</b> 共通選抜 面接練習 18:40~ 21:30	<b>2/17</b> 面接 (特色検査)	<b>2/18</b> 面接 (特色検査)	<b>2/19</b>	<b>2/20</b>

# 中学部の授業風景です



授業に取り組む姿勢は真剣そのもの、  
時計に目を遣る生徒は1人もいない。  
これが当たり前の栄光です。

厳しさと楽しさが共存する教室は、  
時として大爆笑に包まれることも。  
これもまたいつもの栄光です。



みんなの熱い視線を背中に感じれば、  
自ずと授業にも力が入ります。

みんなの若いエネルギーを浴びて、  
指導経験が豊富な専任講師が、  
オジさんパワー全開で頑張ります！



## 【まずは大学受験に向けてのしっかりとした基礎固め】

これまで栄光ゼミナール渋沢校では『裏メニュー』的な存在だった高校部でしたが、2011年度より外部からも募集を開始しました。積み重ねが大切となる英語・数学の授業では、まずは各校の授業にしっかりとついていけるようにすることを最優先すると同時に、1年時から大学受験を視野に入れて、着実に基礎を固めていくことを目標とします。(株)栄光が茅ヶ崎地区で展開している栄進予備校では、国立大学・早慶上智をはじめとする多くの合格者を輩出していますから、大学受験に対するノウハウも完璧です。なお個別を基本とする形態の授業となるため、お引き受けできる人数は若干名となります。

### 《授業概要》

☆教 科… 英語・数学・国語

個別対応のため、上記3科の中からご希望の教科をご選択ください。

☆授業時間… 個別対応のため、ご相談の上決定します。

☆通塾曜日… 個別対応のため、ご相談の上決定します。

### 2015年度栄進予備校の大学合格実績[抜粋]

#### 《国公立大学》

東京外国語大

横浜国立大学

国立看護大学校

県立保健福祉大学

#### 《私立大学》

早稲田大学 [基幹理工・教育2・社会・法・国際教養]

慶應義塾大学 [経済・理工]

上智大学 [外国語2・物質生命理工・文2・法・理工・短]

明治大学 [政経・経営・文・農2]

中央大学 [理工2・文3・経済]

立教大学 [理・経営]

東京理科大学 [理工2・理3]

その他多数

# 『唯一の入塾条件は…』

塾の最終目標は成績を上げることですから、栄光は入会に際して成績の基準を一切設けておりません。学習面で秀でたお子さん、部活で大活躍しておられるお子さん、生徒会活動に積極的に取り組んでおられるお子さん等々「みんなちがって、みんないい」と考えています。仮に現時点で今一步伸び悩んでいたとしても、「根性」と「素直さ」さえ持って来て下されば、必ず成績は向上していきます。入塾を契機に、成績が10個以上も上がったなどという事例も、決して珍しいことではありません。そういう意味では数ある塾の中からどの塾を選ぶかが、お子さんの一生を左右してしまうと言っても過言ではないのですから、その責任の重さを肝に銘じて、日々お子さんの前に立っています。

また私達は塾を、テストで良い点を取るためのテクニックを伝授するだけの場とは考えていません。栄光生にはぜひとも社会に出たときに必要な常識やマナーもしっかり身に付けて巣立っていって欲しいと考えています。したがって栄光では茶髪・ピアス等禁止という栄光の決まりが守れないお子さん、また他人に迷惑をかけるようなお子さんの入塾を固くお断りしています。

この点についてのみ、他塾と比較しても入塾条件は厳しいと思います。

お子さんに明るく楽しい雰囲気の学習環境を提供するのは塾として当然のことですが、時として私たちは絶滅危惧種である「叱れる大人」でもあり続けたいと考えています。



数ある塾の中から、決して規模が大きいわけでもなく、広告を頻繁に出しているわけでもない『栄光』を、天眼通をもって選んでくださったご家庭のお子さん達ですから、生徒会役員や各部活動の部長・キャプテンとして活躍する、しっかりしたお子さんが多いのも栄光ゼミナールの特長です。

# 《栄光ゼミナール卒業生のおもな進路(2016年まで)》

## ◎県立高校（秦野・伊勢原地区のみの人数です）

	2010年度 までの累計	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
秦野 高校	620	2	1			1	2
伊志田 高校	519	4	2	8	4	3	1
秦野曾屋 高校	221	7	5	2	6	1	2
伊勢原 高校	237	3	3	4	2	1	1
秦野総合 高校	/	1	1	2	2	2	
厚木 高校	22						
平塚江南高校	68	1	1	2		1	
湘南 高校	4						
横浜翠嵐高校	2						
小田原 高校	38	1					2
希望ヶ丘高校	24		1				
横浜国際高校 (外語短大付属高校)	11				1		
大和 高校	9						
茅ヶ崎北陵高校	21						
海老名 高校	39					1	1
弥栄 高校	16						
有馬 高校	8				1		
厚木東 高校	33		5	6	2		2
厚木西 高校	91	1	1		1	2	1
大磯 高校	8	1					
西湘 高校	5		1	1	2	2	2(理1)
足柄 高校	4	1	1	2	1		
山北 高校	8					3	1
二宮 高校	5			2			1

赤い背景の高校は2012年度まで独自入試を実施した高校です。

## ◎私立高校（秦野・伊勢原地区のみの人数です）

	2010年度 までの累計	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
鎌倉学園 高校	7	1			1		
法政第二 高校	12						
法政女子 高校	11					1	
東海大相模高校	81						
日大三 高校	60						
桜美林 高校	18						
日大藤沢 高校	56			1			
桐蔭学園 高校	18			1			
桐光学園 高校	8						
和光大付属高校	8						
玉川学園 高校	12						
湘南工科大附属高校	10						
相模女子大付属高校	16		1				
向上 高校	103	1					
相洋 高校	88	1(特1)	2		1		
早稲田実業高校	1						

私たち栄光ゼミナールが、秦野・伊勢原地区において、創業以来三十余年にわたり積み上げてまいりました合格実績は、上表の通りでございます。栄光では、一般的に偏差値上位にランク付けされている高校でなくとも、そのお子さんが精一杯努力した結果として勝ち得た合格であれば、どれも等しく胸を張って誇れる実績と考えております。お子さんにとって最適の高校とは、3年間の高校生活を終えるときに、「自分は、この学校を選んで本当に良かった。」と心から思えるような高校であると思います。いたずらにお子さんを上位にランクされる高校に押し込むのではなく、お子さん1人ひとりの適性をしっかり見極めて、お子さんの未来予想図を描きながら、夢を実現していくための確かな道を、ご家庭と共に探って行くという姿勢こそが、塾のとるべき姿勢と確信しています。そういう意味からも、ここには特定の高校の合格実績のみを大きな活字として強調するなどせず、栄光ゼミナール卒業生ほぼ全員の進路を掲載しております。

# 2016年度 費用一覧 (消費税[8%]が含まれています)

<b>入会金</b>	小学生 5,400円	中学生・高校生 10,800円
------------	------------	-----------------

## ☆小学部(兄弟・姉妹同時在籍の場合は2人目以降のお子さんの月額授業料は半額)

選択教科数	日数・時間	月額授業料	年間諸費用
1教科	週1日 60分	3,240円	前後期各 6,480円
2教科	週2日 120分	5,400円	前後期各 8,640円
3教科	週3日 180分	7,560円	前後期各 10,800円

## ☆中学部・高校部(兄弟・姉妹同時在籍の場合は2人目以降のお子さんの月額授業料は半額)

学年	期間	教科	日数・時間	月額授業料	年間諸費用
1年	通年	英語・数学 (国語・理科・社会)	70分×英・数×週2日 国・理・社は別日程	17,280円	前期・後期 各 10,800円
2年	1・2学期、3月	英語・数学 国語・理科・社会	70分×英・数×週2日 国・理・社は別日程	20,520円	前期・後期 各 12,960円
	1月・2月	英語・数学 国語・理科・社会	50分×3教科×週3日 国・理・社は別日程	21,600円	
3年	4月~10月	英語・数学 国語・理科・社会	70分×2教科×週2日 国・理・社は別日程	21,600円	前期・後期 各 14,040円
	11月~2月	英語・数学 国語・理科・社会	50分×3教科×週3日 国・理・社は毎週土曜日	25,920円	
	3月	英語・数学	60分×2教科×週2日	21,600円	
高1	通年	英語・数学	(70分+90分)×週2日	21,600円	前期・後期 各 15,120円

## ☆講習会費等

学年	夏期講習会費	冬期講習会費	
中学1年	23,760円	23,760円	
中学2年	32,400円	32,400円	
中学3年	34,560円	34,560円	各学年とも在校生・講習生は同一金額とします。

# ☆引き落とし予定日および予定金額

引き落とし予定日	小学生			
	1教科・週1日	2教科・週2日	3教科・週3日	内訳
2016年3月28日(月)	9,720円	14,040円	18,360円	4月分授業料+前期諸費用+消費税
2016年4月28日(木)	3,240円	5,400円	7,560円	5月分授業料+消費税
2016年5月30日(月)	3,240円	5,400円	7,560円	6月分授業料+消費税
2016年6月28日(火)	3,240円	5,400円	7,560円	7月分授業料+消費税
2016年7月28日(木)	3,240円	5,400円	7,560円	8月分授業料+消費税
2016年8月29日(月)	3,240円	5,400円	7,560円	9月分授業料+消費税
2016年9月28日(水)	9,720円	14,040円	18,360円	10月分授業料+後期諸費用+消費税
2016年10月28日(金)	3,240円	5,400円	7,560円	11月分授業料+消費税
2016年11月28日(月)	3,240円	5,400円	7,560円	12月分授業料+消費税
2016年12月28日(水)	3,240円	5,400円	7,560円	1月分授業料+消費税
2017年1月30日(月)	3,240円	5,400円	7,560円	2月分授業料+消費税
2017年2月28日(火)	3,240円	5,400円	7,560円	3月分授業料+消費税

引き落とし予定日	中学生			高校生	内訳
	1年生	2年生	3年生		
2016年3月28日(月)	28,080円	33,480円	35,640円	36,720円	4月分授業料+前期諸費用+消費税
2016年4月28日(木)	17,280円	20,520円	21,600円	21,600円	5月分授業料+消費税
2016年5月30日(月)	17,280円	20,520円	21,600円	21,600円	6月分授業料+消費税
2016年6月28日(火)	17,280円	20,520円	21,600円	21,600円	7月分授業料+消費税
2016年7月28日(木)	41,040円	52,920円	56,160円	21,600円	8月分授業料+夏期講習会費+消費税
2016年8月29日(月)	17,280円	20,520円	21,600円	21,600円	9月分授業料+消費税
2016年9月28日(水)	28,080円	33,480円	35,640円	36,720円	10月分授業料+後期諸費用+消費税
2016年10月28日(金)	17,280円	20,520円	25,920円	21,600円	11月分授業料+消費税
2016年11月28日(月)	17,280円	20,520円	25,920円	21,600円	12月分授業料+消費税
2016年12月28日(水)	41,040円	54,000円	60,480円	21,600円	1月分授業料+冬期講習会費+消費税
2017年1月30日(月)	17,280円	21,600円	25,920円	21,600円	2月分授業料+消費税
2017年2月28日(火)	17,280円	20,520円	21,600円	21,600円	3月分授業料+消費税

授業料・年間諸費用（半期ごと）・講習会費は、上記期日に、お届けいただいた口座より引き落とさせたい  
だきますので、ご通帳を御確認下さい。引き落とし開始までの期間は、渋沢校事務室まで直接ご持参下さい。  
尚、ご不明の点等ございましたら栄光ゼミナール渋沢校（TEL89-2255）までご連絡下さい。

# 《神奈川県立高校の入試制度について》

## ☆現行入試制度の概要

### (1) 共通問題の学力検査と全員に課される面接

現行の入試制度は、受検者全員に原則5教科の共通問題による学力検査と面接が課される「共通選抜」となっています。

面接では志願の際に入学願書に添えて提出した面接シートが参考資料として活用されますが、この面接シートに記入した内容が直接選考の資料として得点化されることはありません。

面接における評価は、全校共通の評価の観点の他に、各校により独自に設定された「学校ごとの観点」に基づいて得点化されます。なお志願変更する場合には、改めて面接シートを作成する必要があるため、志願変更をする可能性がある場合には、十分な事前の準備が必要となります。

#### 〔面接シートに記入する内容〕

1. なぜこの学校に入学したいのですか
2. 中学での教科等以外の学習活動に対して、どのような意欲を持って取り組みましたか
3. 中学生のときに教科等以外の活動に対して、どのような意欲を持って取り組みましたか(学校以外の取り組みでも構いません)
4. 自分自身のよいところはどのようなところだと考えていますか

#### 〔全校共通の観点〕

- ① 入学希望の理由
- ② 中学校での教科等に関する学習意欲
- ③ 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲

#### 〔学校ごとの観点の例〕

- ◇足柄高校：自己の適性・興味を踏まえた上の将来の希望
- ◇座間高校：進路実現に向けて発展的な学習に取り組む強い意欲  
部活動・生徒会活動と学習を両立させる強い意欲
- ◇大和西高校：本校の「国際理解教育」についての理解

## (2) 第1次選考と第2次選考

選考は定員の90%を確定する第1次選考と、残りの10%を確定する第2次選考の2段階で行われます。第1次選考では調査書・学力検査の結果・面接の結果をそれぞれ2割以上の配点とし、各校が独自にその割合を決定します。また第2次選考においては、**学習の記録は資料とされず、面接と学力検査の結果のみが合否判定の資料となります。**この場合も第1次選考と同様、それぞれの配点は2割以上の範囲で各高校が独自に決定します。

[高校ごとの配点の例] 赤い背景の学校は旧制度下で独自入試実施校

高校	第1次選考(90%)				第2次選考(10%)		
	学習の記録	学力検査	面接	特色検査	学力検査	面接	特色検査
横浜翠嵐高校	2	6	2	2	8	2	2
湘南高校	3	5	2	1	8	2	2
柏陽高校	3	5	2	2	8	2	2
厚木高校	3	5	2	2	8	2	2
平塚江南高校	3	5	2	2	8	2	2
小田原高校	3	5	2	2	8	2	2
希望ヶ丘高校	3	5	2	2	8	2	2
海老名高校	3	5	2	/	8	2	/
秦野高校	3	5	2	/	8	2	/
座間高校	3	5	2	/	8	2	/
西湘高校(理数)	4	4	2	/	8	2	/
西湘高校(一般)	4	4	2	/	8	2	/
伊志田高校	4	4	2	/	8	2	/
秦野曾屋高校	4	4	2	/	8	2	/
山北高校	4	4	2	/	8	2	/
足柄高校	4	4	2	/	7	3	/
厚木西高校	4	4	2	/	7	3	/
伊勢原高校	4	4	2	/	7	3	/
厚木東高校	5	3	2	/	8	2	/
秦野総合高校	5	2	3	/	7	3	/

また調査書の評定については、3教科の範囲内で2倍までの重点化が可能となっており、学力検査(入試の得点)についても2教科の範囲内で、2倍までの重点化が可能となっています。

#### [重点化の例]

◇秦野曾屋高校

調査書の英語と、国・数・理・社のうち点数の高い2科を1.2倍

◇伊志田高校

調査書の国・数・英を2倍

◇上溝高校

学力検査の英語を2倍、英・数のうち点数の高い1教科を2倍

### (3) 大幅にレベルアップした学力検査

長い間、神奈川県の入試問題(独自問題を除く)は、他県と比較しても易しい部類とされてきましたが、現行の制度となってからは大幅に難易度が上がり、基本的な知識や公式の丸暗記では対応が不可能な、読解力・思考力・総合力を問われる出題の比率が高くなりました。

その結果、一部の例外を除けば各中学校の定期テストとのレベル差は非常に大きくなり、3年2学期の期末テスト以降の短期間でそのギャップを埋めていくためには、極めて大きな負荷をお子さんに背負っていただく必要があります。したがってこの期間の受験対策をより効果的に進めるためにも、これまで以上に学校での基礎学習を大切にするよう心がけて下さい。

### (4) 一部の高校で実施される特色検査

専門コースを設置している高校と一部上位校では、実技検査や自己表現検査等の特色検査を独自に実施します。美術に関するコースではデッサン、音楽に関するコースでは演奏または独唱、スポーツに関するコースでは実技の技能検査等が課せられます。また旧制度下で独自入試を実施していたような上位校では、学力検査の得点に大きな差が出にくいため、自己表現検査を実施するケースが多くなっています。おおよその検査の内容は、提示された資料(説明文やデータ)を活用した論述表現、与えられたテーマに関するスピーチ・作文またはグループ討論、等様々です。特色検査の結果は、調査書・学力検査・面接の比率の合計を10とした上に、最大5までの割合で加算されます。

## 〔特色検査の例〕

### ◇弥栄高校[音楽専攻]

任意のクラシック系の独唱または独奏曲を演奏する。（電子オルガンはクラシック系の曲でなくてもよい）

### ◇弥栄高校[美術専攻]

与えられた題材3つを鉛筆デッサン（素描）する。

### ◇横浜国際高校[単位制国際情報科]

イラストまたは写真を見て、その内容や関連項目について、口頭による英語問答を行う。（10分）

### ◇厚木北高校[スポーツ科学コース]

スポーツ科学コースで学習する次の内容のうち、（　）内の8種目の中から1種目を選択し、その種目についての技能を検査する。

（陸上競技）（サッカー）（バスケットボール）（バレーボール）  
（ソフトテニス）（ソフトボール）（ゴルフ）（柔道）

### ◇横浜翠嵐高校

与えられた課題を読み取り、中学校までの学習の成果を教科横断的に活用して、設問に対する答えや自分の考えを記述する。（60分）

### ◇平塚江南高校

中学校までに獲得した教科横断的な基礎力・基本的な知識・技能を総合的に活用した思考力・判断力・表現力を把握するための検査を行う。

## (5) 調査書記載事項について

調査書に記載されている学習記録以外の資格の取得（部活動の実績、英検、漢検等）・校内外の活動実績等は、面接の参考資料程度とされ、一切点数化はされません。

## ☆具体的な選抜方法について

### 【第1次選考】

当該高校募集定員の90%までは、各校が定めた調査書・学力検査・面接の比率に基づいて算出される数値によって選考されます。また特色検査を実施する高校では、調査書・学力検査・面接の比率の合計を10とした上に、最大5までの割合で特色検査の結果が加算されます。

例えば2年3学期の評点の合計が35で、3年2学期の評点の合計が37の志願者が、調査書：学力検査：面接の比率が4:4:2である高校を受検して、学力検査（入試）の合計点が360点、面接の点数が70点（100点換算した数値）であったと仮定すると、その合否は以下のように算出される数値Sにより判定されます。

$$\diamond \text{調査書の評定 [数値 a]} = (35 + 37 \times 2) \div 135 \times 100 = 109 \div 135 \times 100 = 80.74$$

$$\diamond \text{学力検査の結果 [数値 b]} = 360 \div 500 \times 100 = 72$$

$$\diamond \text{面接の結果 [数値 c]} = 70$$

$$\boxed{\text{合計数値 S}} = a \times 4 + b \times 4 + c \times 2 = 80.74 \times 4 + 72 \times 4 + 70 \times 2 = \boxed{750.96}$$

仮にこの志願者が調査書の比重が最も低い調査書：学力検査：面接の比率が2:6:2である高校を受検した場合、数値Sは733.48となり、逆に調査書の比重が最も高い調査書：学力検査：面接の比率が6:2:2である高校を受検した場合には768.44となって、これら2つのケースの間にはおよそ35点もの差が生じます。もちろんこれら2つのケースは非常に極端な場合についての仮定ですが、明らかにこの志願者の場合には、入試における得点力に比べて、普段の成績が相対的に良いことになるので、入試の結果よりも調査書を重視する6:2:2や5:3:2タイプの高校を受検することが賢明な選択となります。実際には教科ごとの重点化や、上位校を中心に行われる特色検査の結果も、数値Sの算出に大きく関わってくるわけですから、志望校の選択にあたっては、候補となる複数の高校の選抜方式をしっかりと把握された上で、お子さんの長所・特性・得意な教科等が、最大限に生かされるような選抜方式を探る高校に絞って行く必要があります。

## 【第2次選考】

当該高校募集定員から第1次選考枠の90%を差し引いた残りの10%については、第1次選考とは別の方法で選考されます。第1次選考では調査書・学力検査・面接・（一部の高校では特色検査）が選考の資料となりましたが、第2次選考においては、**調査書は資料とはされず**に、学力検査と面接（一部の高校では特色検査）のみが選考の資料とされます。この場合もそれぞれの資料の比率は高校によって様々ですが、おおよそ学力検査：面接の比率が7:3または8:2となっていて、入試の得点が合否を決める決定的な要素となります。要するに第2次選考枠は、入試勝負の一発逆転が可能なゾーンということになります。また特色検査を実施する高校ではその結果が第2次選考においても合否判定の資料とされます。

# 各種割引をご利用下さい！

## ☆兄弟・姉妹割引き

学年を問わず弟さん・妹さんの月額授業料が  
半額になります。(他の割引と併用できません)

## ☆お友達割引き

栄光生のご紹介により入会された場合、  
入会後1ヶ月間の授業料はいいただきません。  
またお友達と2人以上同時にご入会の場合も、  
入会後1ヶ月間の授業料は不要です。  
ただし面談や体験授業の申し込みを、  
と一緒にされた場合に限ります。



# 栄光ゼミナール渋沢校

〒259-1321

秦野市曲松 1-3-19 ストリングハタ 2F

TEL 0463-89-2255

FAX 0463-89-2256

E-mail [eikoshib@lime.ocn.ne.jp](mailto:eikoshib@lime.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://www.eikozemi.jp/>

緊急連絡先 090-1885-4704 (加藤)



渋沢駅南口から歩いてわずか 30 秒  
きれいで頑丈な 3 階建てのビルです。

小田急渋沢駅

南口ロータリー

クリハラさん

当ビル2F

曲松児童館

ファミリーマート

モップスヘア

